

ロシア 東欧 経済速報

社団法人 ロシア東欧貿易会 〒104-0033 東京都中央区新川1-2-12 金山ビル Tel.(03)3551-6218
ロシア東欧経済研究所 <http://www.rotobo.or.jp> [年間購読料・送料共前納 18,000円]

2000年(平成12年)9月15日 No. 1170

目次

森・プーチン・プラン (全文)	1
日露両国が合意した15文書の要旨	6
統計速報 2000年1～6月のロシアの貿易統計	7
CIS諸国通貨の最新為替レート	11

森・プーチン・プラン

はじめに 9月4日～5日に東京で森総理とプーチン・ロシア大統領による日ロ首脳会談が実施された。首脳会談では①平和条約交渉、②経済分野の日ロ協力、③日ロ間の戦略的・地政学的関係を軸に話し合いが進められた。首脳会談には、ロシア側からサハリン州のファルフトジノフ知事をはじめ、プリコフスキー極東連邦管区大統領全権代表、イシャーエフ・ハバロフスク地方知事、シャイミエフ・タタールスタン共和国大統領、ラヒーモフ・バシコルトスタン共和国大統領など地方指導者が同席するなど、これまでの日ロ首脳会談とは一風異なる異例の顔ぶれとなった。

経済分野では、9月4日の会談でプーチン大統領がサハリン州から日本への電力輸出を含む極東・東シベリアのエネルギー・資源開発への日本の協力を要請した。それに対して、森総理は両国間における経済協力の長期的潜在力の大きさに言及すると同時に、極東の合弁事業をめぐる紛争が我が国の経済界のロシア進出に否定的な影響を及ぼしていることを指摘し、ロシア側にさらなる投資環境の整備を訴えた。

9月5日に両首脳は、「森・プーチン・プラン」をはじめとする15の合意文書に署名した。本号では、このうち、「森・プーチン・プラン(貿易経済分野の協力の深化のためのプログラム)」の全文を掲載する。「森・プーチン・プラン」は日ロ間における今後の貿易・経済の協力発展のための重点分野と基本的方向性を示す文書で、1997年11月にクラスノヤルスクの日ロ非公式首脳会談で作成された「橋本・エリツイン・プラン」を強化・拡充する内容となる。